

## スリップ、立ち往生 踏切で列車と車衝突、男性死亡

2015年3月13日(金)8時2分

12日午前7時ごろ、山形県の踏切で、近くの介護士の男性(43)の軽乗用車と普通列車(2両編成)が衝突した。男性は全身を強く打ち、病院に搬送されたが、脳挫滅などで死亡が確認された。乗員乗客18人にけがはなかった。男性が踏切を渡ろうとした際、遮断機が下りて踏切内に立ち往生し、右から来た列車と衝突した。事故当時、線路と交差する町道の路面は圧雪状態で、雪が降っており、タイヤがスリップして動けなくなった可能性があるともみて調べている。

## 信号のない交差点 “一時停止”の標識、出合い頭に衝突

2015年3月13日 16:01

13日午後0時45分ごろ、栃木県の町道交差点で、自動車整備業男性(45)の軽トラックと、会社員男性(26)のトラックが出合い頭に衝突した。整備業男性は意識不明の重体。会社員男性にけがはなかった。警察によると、現場は十字路交差点で、軽トラックの側に一時停止標識があったという。同署で事故の原因などを調べている。

- 車間距離は長めにとって、運転に余裕を!
- 無理な追越しは、絶対にしない!
- 市街地、交差点付近の凍結路面で追突、衝突
- 除排雪作業中でのバック事故
- 交差点付近は、雪山で見通しも悪くなり、出合い頭の衝突や歩行者との事故

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

交差点 「右左確認/よ~し!」

## 強引な追い抜きで7人死傷させる 運転者を危険運転罪起訴

2015/03/07 検察庁 特別編集

昨年10月30日の午後11時10分ごろ、茨城県の国道で乗用車同士が正面衝突し、双方の7人が死傷した事故について、水戸地検は3日までに25歳の男を自動車運転死傷行為処罰法違反(無免許運転 危険運転致死傷)の罪で起訴した。国道(片側1車線の緩やかなカーブ)を走行していた乗用車が、前走車を追い抜こうと対向車線側へ進入。直後に対向車線を順走してきた別の乗用車と正面衝突。この事故で逸脱側のクルマに乗っていた男女3人が死亡。運転していた25歳の男も打撲などの軽傷を負った。順走側のクルマも中破し、乗っていた男性3人が骨折や打撲などの重軽傷を負っている。逸脱側のクルマを運転していた男は無免許で、事故直前には制限速度を大幅に上回る100km/h超まで加速していたことが後の調べで判明。検察では制御不能な高速度でクルマを走行させていたものと判断。男を危険運転致死傷罪で起訴した。

## 点検中にエレベーター落下 作業員男性(67)死亡

(2015/03/13 23:15)

13日午後1時半ごろ、東京都の2階建てのビルで、荷物を運搬するエレベーターが突然、落下しました。消防が駆け付けると、エレベーターを点検していた男性作業員が意識不明の状態で見つかり、病院に搬送されましたが、まもなく死亡しました。警視庁によりますと、男性は屋上の機械室で作業をしていましたが、落下の衝撃でエレベーターのワイヤを支える部品が飛び散り、男性の頭部に当たったとみられています。警視庁は、男性が点検のためにエレベーターの電源を落とす前に落下防止用の留め金を掛け忘れた可能性があるともみて調べています。

## 「酒飲んだ帰り」に追突 酒気帯び運転容疑で逮捕

2015.3.8 01:24

山梨県警は7日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、消防士の男性容疑者(24)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は、7日午後7時半ごろ、国道で、酒気を帯びた状態で車を運転した疑い。同署によると、容疑者の軽乗用車が、国道で右折待ちをしていた車列に追突。駆け付けた警察官が、容疑者の呼気から基準値以上のアルコールを検出した。「飲食店で酒を飲んだ帰りだった」と容疑を認めているという。追突事故のけが人はなかった。